

スマートスクール通信 【第7号】

～ 一人一台タブレット端末の効果的な活用をめざして！ ～

令和5年（2023年）10月4日

豊中市立第十六中学校

『タッチタイピング上達を目指して』

学校で使用している iPad は実に多様な入力方法があり、スマホでお馴染みのフリック入力にも対応しています。その他には音声入力や手書き入力などもあります。

「文字入力はどの方法が最適か？」という議論はよく話題にのぼります。明確な答えはないのかもしれませんが、現代社会では PC などではキーボードを使って文字入力をする機会が多いこと、日本語と英語を同じ感覚で入力できることから、キーボードによるローマ字入力は養っておきたいスキルであると思います。



キーボードを見ない文字入力を「タッチタイピング」といいます。iPad の「プレイグラムタイピング」というアプリを使って、タッチタイピングの上達を目指して取り組んでいます。夏休みには、北条小学校・寺内小学校・十六中の3校合同企画として、タイピング選手権を実施しました。

参考サイト：[プレイグラムタイピング](#)

サイト QR コード→

